

＊ ＊ 「誕生祭」 イベントが決定しました ＊ ＊

8月1日(月)チケット発売開始

コンサート

誕生祭 ポップスコンサート
10月1日(土) 18:30 (18:00開場) 於 マルチホール
チケットA席4000円 B席3500円 C席3000円
D席2000円 SD席500円 (全席指定)
茅野出身のマリンバ奏者三村奈々恵とヴァイオリニストの川井郁子が、神山純一withシティーポップス・オーケストラと共演します。

室内楽コンサート 天使の羽を！ 於 コンサートホール
10月1日(土) 14:00 (13:30開場)
チケット一般2500円 高校生以下1000円(全席指定)
出演は坂野早苗(ソプラノ)、芳賀文恵(フルート)、佐藤いずみ(ハープ)、解説は山田純彦です。

弦楽コンサート リベルタ
10月2日(日) 13:00 (12:30開場) 於 コンサートホール
チケット一般2500円 高校生以下1000円 (全席指定)
国内、外で活躍中の奏者四人を迎え、耳のこえたクラシックファンでも、きっと満足のいく音の世界。

聖会 邦楽コンサート
福田輝久とグループ・デ・サージュ
10月2日(日) 15:00 (14:30開場) 於 コンサートホール
チケット一般2500円 高校生以下1000円 (全席指定)
国際的に活躍する茅野市出身の尺八演奏家福田輝久を中心とするアンサンブル。
今、最先端の邦楽コンサートです。

パースディライブC
10月2日(日) 16:00 第一部 18:00 第二部
チケット一般2500円 高校生以下500円
第一部は「CHUKOらんどチノチノ」を利用している中高生を中心にしたライブ。第二部はニューヨークをベースに活動をする音楽家「DJ GOMI」(茅野出身)によるDJライブ。

以上、5つのコンサートを全て通しでご覧いただけるお得なプラチナチケット。50名様限定で12000円です。

< 茅野市美術館収蔵作品展 ココニイル悦ビ >

会期：平成17年10月1日(土)～10月30日(日)
時間：9:00～19:00(ただし10月1日のみ11:00開館)
休館日：火曜日
入館料：大人・高校生300円、団体(20名以上)200円
小学生・中学生100円、団体(20名以上)50円
(諏訪6市町村に在住、在学の小学生・中学生は無料。
茅野市内在住、在学の高校生は無料。)
1日：オープニングセレモニー 他
2日：ギャラリートーク 他

その他のイベント

キッズシアター 於 アトリエ
10月1日(土) 11:30 10月2日(日) 10:30 入場無料
1日は、劇団shooting star 2日は、大型紙芝居でんでんむし&まいまい

大道芸 於 公園 (中庭)
10月1日(土) 13:00、14:30 10月2日(日) 11:30、14:00 入場無料
1日はピエロ、ピーカーブ。2日は音楽的道化師マシュ&Kei。
両日とも2回目の公演の前にワークショップがあります。
*ワークショップ参加費は1人300円。

市民館市場 於 イベントスペース
10月1日(土) 10:00 - 17:00 10月2日(日) 11:00 - 17:00
地元の人でも他から訪れる人でも、寄ってみたい楽しいマーケットです。

ぺたぺたアート 於 ロビー スロープ棟
10月1日(土) 11:00 - 17:00 10月2日(日) 10:00 - 17:00
はじめの一步。あなたの手形や足形を市民館に残して、一緒に未来への歴史を歩き始めましょう。

寒天寄席 於 ロビー
10月1日(土) 15:30 入場無料
すわこ八福神。茅野マジッククラブ

リーディングシアター 於 アトリエ
10月1日(土) 17:00 10月2日(日) 17:00 入場無料
1日は読りむinちの による朗読の夕べ。
2日は宵待ちハニー 大人のためのリーディング

お茶席 10月2日(日) 11:00、14:00 於 公園 (中庭)
お菓子料 200円
昔とかわらぬ美しい山並み。それを背景に生まれた茅野市民館。新しい風景を眺めながら野点をお楽しみ下さい。

こちら現場です！ 建設現場から担当者がお伝えします
～ スロープのひみつ～

みなさんこんにちは。僕はいま新しい図書室の窓際のデスクでこの文章を書いています。外はずかしく雨が降っていて、中庭では職人さんたちがレゴブロックの人間みたいにせっせと芝を植えています。内緒ですが誰もいないのでこっそり音楽をかけています。設計した自分が言うのもなんですが、とても気持ちがよくてお洒落で快適でひとりのにやにやしてしまいます。
今日は駅のプラットフォームからも東側からもよく見える、このスロープのお話をしたいと思います。市民館と駅とを、外に出ることなく直接つないでしまおう、というのは僕たちの最大のコンセプトのひとつです。

た。そしてそれをただの通路にするのではなくて、クルマのお迎えや次の電車を待つちょっとした時間が楽しくなるような、そして誰もが新しい興味をもつきっかけとなるような場所にしよう、という思いをこめました。駅の東西通路から1階の床の高さまで、階段をつけずにスロープで結ぶには約90メートルの長さが必要ですが、その途中には図書室や練習室をはじめとするわくわくする仕掛けが満載です。プラットフォームや電車にいる人たちがうらやまがるような、茅野のとびきり大きなショーウィンドウになれば、と思っています。そこで飾られる色とりどりの商品は、もちろん建築なんかではなくて、中で生き活きと動き回るみなさんひとりひとり

ですからね。
(三浦文典 / NASCA一級建築士事務所
・早稲田大学嘱託研究員)



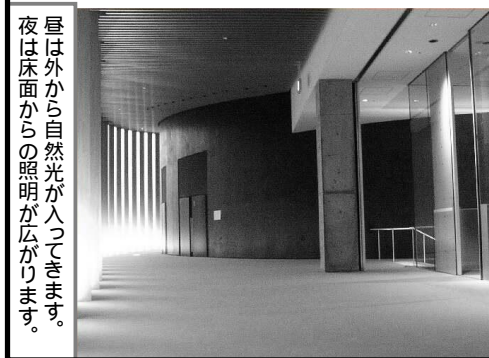
市民館ツアー
(1) コンサートホール

このコーナーでは館のいろんな施設を紹介していきます。最初はやはりコンサートホール(小ホール)です。マルチホール(大ホール)は多目的ホールですが、このホールは諏訪地域では初めての音楽専用ホールとしての特色を持って設計されています。

東側入り口から入って右手にエレベーターと階段があります。二階でドアが開くと美術館を見下ろしながらロビーに出ます。



ロビーから右手に見える丸い壁がホールです。左側の外壁も緩やかにカーブしています。イベントのときは、ここにチケット受付が設けられます。正面にホールの入り口のドアが見えます。



夜は外から自然光が入ってきます。昼は床面からの照明が広がります。

席数は300席、丸みを帯びたステージを囲んで、緩やかに傾斜した床面にゆったりと座りごちのいい座席が配置されています。



背もたれの後ろにはパンフレット用ホルダーが付いています。ちょっと便利な。室内の音響は音楽専用で作られているのでいい音で聞けるでしょう。ここは今までには無かった新しい空間です。どんな音が響くのかとても楽しみです。



一度ホールの後ろを振り返って下さい。後部真ん中に横長のガラスがはめ込まれているのが見えますか。一見怪しげな雰囲気、、、。実はこの部屋、防音の特別室なんです。子どもが騒ぐから

コンサートに行けないなんて方はこの部屋を使ってください。座席に座れない方もここならゆっくりご覧いただけます。小さなお子さんと遊びながらコンサートをお楽しみくださいネ。



この部屋の入り口はスロープになっていますから車イスでも入れます。ここだけではなく施設全体がユニバーサルデザインになっています。



さて、コンサートホール紹介はいかがだったでしょうか。早く入ってみたい！と思っただけとうれしいです。それとも「ここで演奏してみたい」と思ってもらえたかな？
ここは、音楽を聴くだけでなく皆さんが使ってくれることが一番嬉しいことなのです。みんなが使いやすいホールを目指して作られたホールです。みんなで、いろんなことに活用してくださいネ。お待ちしております。

(み)

こんなところも便利で面白いよ！

この写真、トイレに設置された簡易ベッドと幼児シート。どこにあるのか探してみてね。
左のベッドは収納サイズからワンタッチで広げられて、おむつ替えなんかにとっても便利だと思います。
場所を気にしなければ、ちょっと一休みも？ そう、使い方は止めましょう。いろんなところに、いろんな心配りがされています。
それから一階、マルチホールのトイレはイベントごとに女性が多ければ女性用に、男性ばかりなら男性用に、仕切りを変更できるようになっています。便利でしょ！
みんなに使ってほしいから、みんなに使いやすい考えました。
「こちら現場です！」でも、そんな楽しいことのいろいろ、教えてもらえそうです。次回をお楽しみに。

(み)



このベッド 大人が寝ても大丈夫だよ